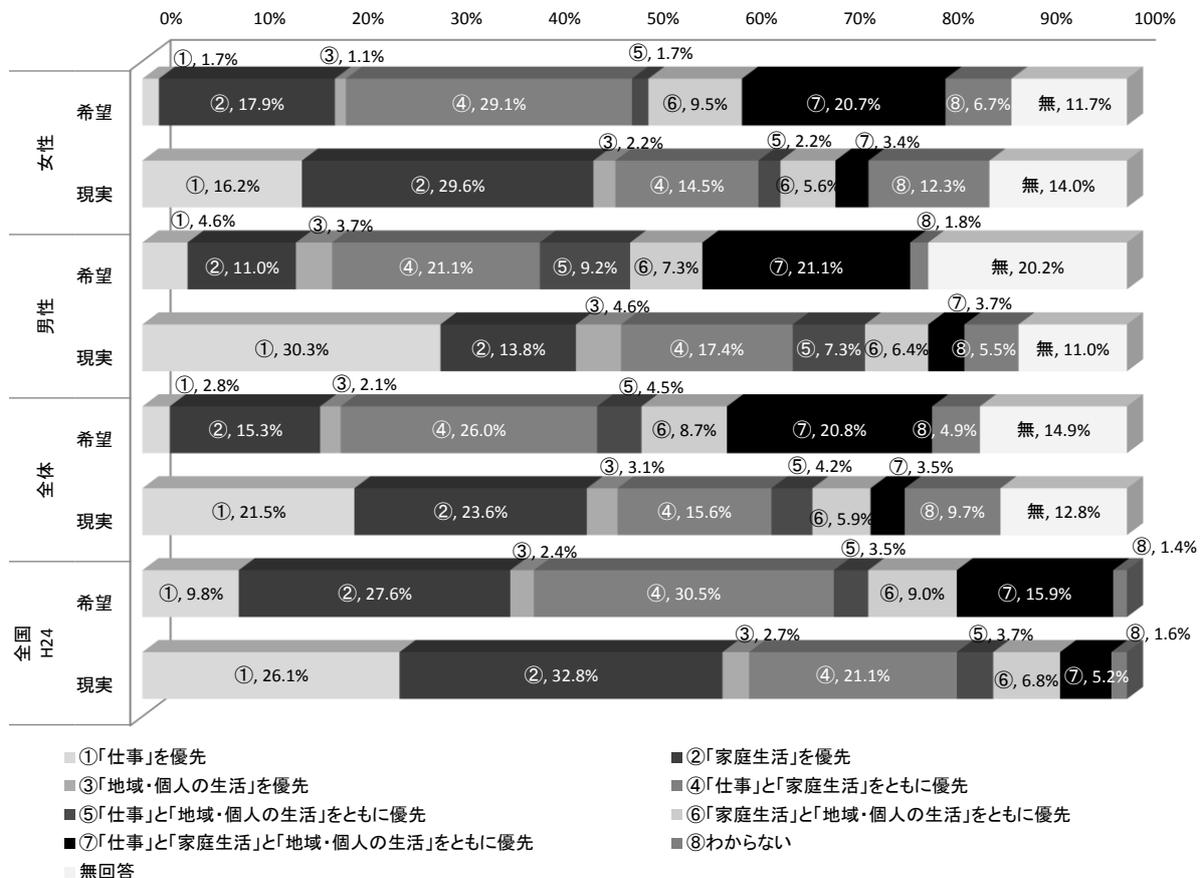


3. 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）について

問8 次の項目で、あなたが希望するライフスタイルに最も近いものとあなたの現実（現状）に最も近いものはどれですか？

- ①「仕事」を優先
- ②「家庭生活」を優先
- ③「地域・個人の生活」を優先
- ④「仕事」と「家庭生活」とともに優先
- ⑤「仕事」と「地域・個人の生活」とともに優先
- ⑥「家庭生活」と「地域・個人の生活」とともに優先
- ⑦「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」とともに優先
- ⑧ わからない



(女性)

- 希望で一番高い割合は「④『仕事』と『家庭生活』とともに優先」で 29.1%、次いで「⑦『仕事』と『家庭生活』と『地域・個人の生活』とともに優先」で 20.7%
- 現実で一番高い割合は「『家庭生活』を優先」で 29.6%

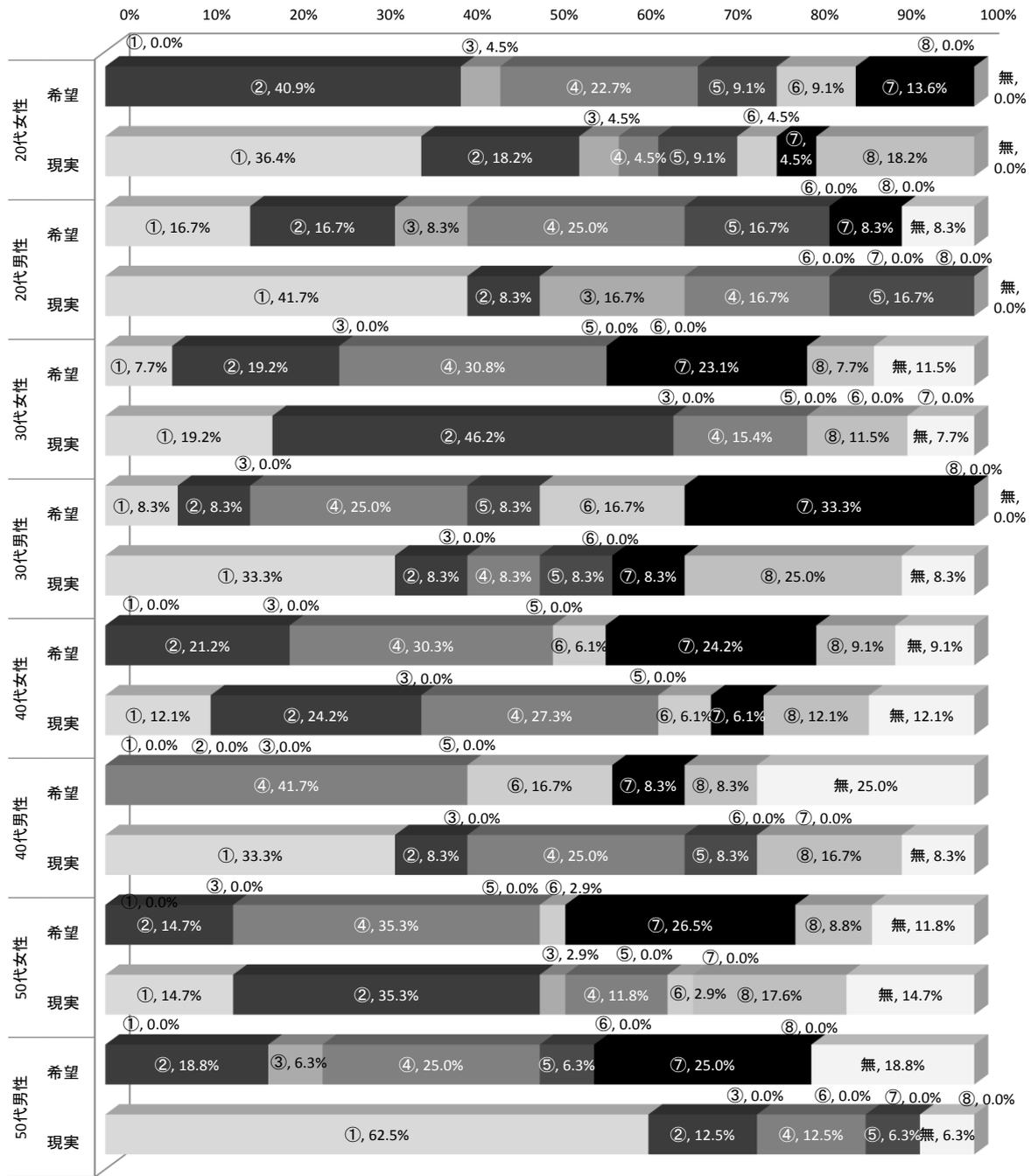
(男性)

- 希望で一番高い割合は「『仕事』と『家庭生活』とともに優先」と「『仕事』と『家庭生活』と『地域・個人の生活』とともに優先」で、ともに 21.1%
- 現実で一番高い割合は「『仕事』を優先」で 30.3%

(全体)

- 全国平均と石狩市民は、ともに希望としては「『仕事』と『家庭生活』とともに優先」が一番高く、現実では「『家庭生活』を優先」が一番高い

【性別・年代別】 ※20～50代の就業年代を抜粋



- ①「仕事」を優先
- ②「家庭生活」を優先
- ③「地域・個人の生活」を優先
- ④「仕事」と「家庭生活」をともに優先
- ⑤「仕事」と「地域・個人の生活」をともに優先
- ⑥「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先
- ⑦「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先
- ⑧わからない
- 無回答

・ 希望するライフスタイルとして、20代女性と40代以上の男女はいずれも「①『仕事』を優先」と回答している人は少なく、30代男女も1割以下で、仕事を最優先と考えている人は大変少ない
 ・ 一方、現実には男性は、どの世代も仕事を優先している割合が一番高い
 ・ 特に50代男性は、現実には62.5%の人が「仕事を優先」と回答
 ・ また女性は、30、50代は「②『家庭生活』を優先」と回答した人の割合が一番高く、40代は「④『仕事』と『家庭生活』をともに優先」と回答した人の割合が一番高いなど、家庭生活を優先している人の割合が高い